

田健治郎 たけんぢろ 政治家。安政二年一月八日丹波國生れ、昭和五年十一月十六日歿（八五—一九三〇）。講季秋、幼名梅之助。號讓山。明治九年愛知裁判所判事補、爾後内務省、逓信省を經て、二十四年衆議院議員。次に貴族院議員、逓信相、農商務相、樞密顧問官等歴任。この間の大正八年、文官初の臺灣總督に就任し、地方制度の改革、民意の尊重を期した。評議會の設置、教育令を改正して内臺共學制度を實施する。なお文教の平等を圖り、統治上劃期的功績を遺した。また漢詩や能くした。



田健治郎傳（昭和七年六月）二十五日田健治郎傳記編纂會刊。